

生物学A (Biology A)

担当教員名:教授 藤本 貞毅、准教授 長澤 一樹

【概要】

生物科学は自然科学の一領域として、自然現象のうちの生物に関するあらゆる事象を研究の対象とする学問であり、分類学、形態学、生態学、生理学、生化学、遺伝学、免疫学、発生学、分子生物学などの種々の領域を含んでいる。近年、特に生命現象の分子レベルでの研究の進歩は生命の基礎部分のみならず、遺伝子操作によるバイオテクノロジーなどの、いわば応用部門においても著しいものがある。生物学の講義では、広範囲におよぶ生物科学領域のうち、医学、薬学分野で特に必要とされる領域の中から、基本的な事項をとりあげ、また、生物系専門科目の講義において要求される生物学の基礎知識が修得できるよう解説する。生物学Aでは、個体を形成する細胞に焦点を絞り、生命現象の理解を深める。

【授業の一般目標】

薬学を学ぶ上で必要な生物学の基礎力を身につけるために、細胞、組織、器官、個体、集団レベルでの生命現象と、誕生から死への過程に関する基礎的知識、技能、態度を修得する。

【成績評価方法・基準】原則として、定期試験で評価する。

【備考】(担当教員に対する質問等の連絡方法)

E-mailにてアポイントメントをとってください。E-mailアドレス：fujimoto@mb.kyoto-phu.ac.jp (藤本教授)、nagasawa@mb.kyoto-phu.ac.jp (長澤准教授)
--